



仲間と共にチャレンジ 新しい自分を見つけよう!

# ひたちなか市高校生会 メンバー募集

ひたちなか市高校生会は、子供たちのためのボランティア団体です。本会は、創設60年以上の歴史があり学校の枠を越えて高校生が自主的に活動しています。



## 主な活動

- ★子供会派遣活動
- ★市主催事業への参加
- ★自主活動

- ・市内の単位子供会に出向いて、ゲームなどをして子供たちと遊びます。
- ・洋上学習、自然体験キャンプなど市が主催する児童を対象とした事業に指導員として参加しています。
- ・定例会や研修などを行い、メンバーの資質向上に努めています。  
また、勝田マラソンなど多くのボランティア活動にも参加しています。

あなたも高校生会で活動しませんか。

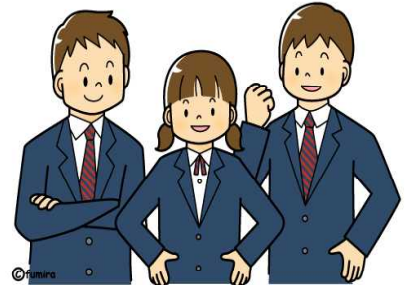
- ★入会条件 ①市内に居住する高校生 ②市内の高校に在学する高校生
- ★活動場所 ○市青少年センター（毎週土曜日午後2時から午後6時まで）

## {問い合わせ先}

ひたちなか市高校生会事務局（青少年課）Tel 029-272-5883  
Fax 029-272-9143

<E-mail> seisyonen@city.hitachinaka.lg.jp

\* 詳細につきましては、市ホームページにも掲載されていますのでご覧ください。



切り取り線

ひたちなか市高校生会入会申込書

ふりがな氏名		男・女	学校名	
住所			学年	
自宅電話		本人携帯		
メールアドレス				

このことについて、上記の者が高校生会に入会し、活動することを承諾します。

平成 年 月 日

保護者氏名

印





## ＜お父さん、お母さん、お家の方へ＞

これからの時代に求める若者像とは、どんな姿なのでしょう。今、若者の日常を考えると、生まれたときからデジタル機器に囲まれ、瞬時に世界の情報をあつという間に知ることができます。また、スマホとタブレットを駆使してソーシャルメディアを活用すれば、誰とでも、どこでも、時間と空間を自由自在に行き来して世界中の人とコミュニケーションをとることもできます。

今や情報機器が発達し、どこにいても知りたい情報はだれにでも簡単に得られるため、各都市の人口集中度は昔より緩和されたかのように思われます。しかし、実際は、大都市を中心に人口は集中し地方と二極化している現実があります。つまり、これからの社会が求める価値のある情報(柔軟な思考力、新しい視点、発想、感性など)は、ますます人と人が直接関わり合いコミュニケーションを深めることでしか見出すことはできないということです。

これからの時代に求められる人材には、知識や技術を習得するばかりではなく、高いコミュニケーション能力をもち、課題の解決に向け主体的・自主的であり強い実行力等が求められています。

高校生会の社会奉仕活動には、これからの時代が求めるこれらの力を育む基盤があります。ぜひ高校生会の活動目的をご理解いただき、関心のあるお子様へのご支援・ご協力をお願いいたします。

高校生会には、次の様な歴史があります。

高校生会が、生まれたのは1953年(昭和28年)で、恵まれない子供たちへの慰問と、仲間づくりを目的に結成されました。発足当初のメンバーは、水戸・大洗・笠間・茨城町・勝田・那珂湊・瓜連・大宮出身の28人だったという記録が残っています。

会員数が最も多かった年は、1987年(昭和62年)で、1486人、結成市町村数65、高校生会数76に達していました。その後増減をくり返して、最近のデータによると、2013年(平成25年)現在では、会員数326人、結成市町村数27、高校生会数19、活動休止中19と、危機的状況にあります。

ひたちなか市高校生会は、県内でも活発に活動していると高い評価を受けています。2015年(平成27年)の会員数は19人です。少人数ながらも積極的な活動を展開しております。会員たちは卒業式前の中学校を訪れて、3年生教室に向いて活動パンフレットを配りながら、直接に訴えて勧誘活動を行っています。